

Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —

新潟文化情報誌
カルチャーにいがた

2024.06-08
Vol.119

NEXT STAGE

— 情熱の行方 —

舞踊家・振付家 吉崎裕哉

新潟イベント情報

親子で楽しもう

シリーズ URAKATA 



カルチャーにいがたHPはこちら ▶



NEXT 情熱の行方 STAGE

これからの舞台芸術を担う、
アーティストを紹介する「NEXT
STAGE」

今回は数年前までNoismに所
属し、現在は東京を拠点に活
躍するコンテンポラリーダン
サーの吉崎裕哉さん。7月14日
(日)に長岡市立劇場で上演予
定の森山開次「新版・NINJA」
に出演する。舞踊家・振付家と
しての思いと、長岡での公演へ
の意気込みを聞いた。

舞踊家・振付家
吉崎 裕哉

Yuya Yoshizaki

人生も自由な解釈で楽しんでいいと
コンテンポラリーダンスで伝えたい

“ひっそり、ごっそり” NINJAの世界、楽しんで

—2019年に初演、22年にスケールアップして上演された、
森山開次演出振付「新版・NINJA」が今年、新国立劇場
で再演が決定。7月には新潟公演もあるのですが、吉崎
さんがこの作品に出演するのは初めてですね

初演を観に行ったのですが、会場の子もたちが
「NINJA」の世界に引き込まれ、ドキドキワクワクしながら
ずっと集中して見入っていたのが印象的でした。音楽も
映像も楽しいですし、大人の心をもくすぐってしまう面白さ
がありますよね。「僕もいつか出たい」と思っていたので、お
声掛けいただき本当に光栄です。

—森山開次さんの舞台作品への出演も今回が初めて

「東京2020パラリンピック開会式」で一緒させていた
だきましたが、開次さんが演出・振付など全てを手がける
舞台作品は初めて。開次さんの振付は一つひとつがシン
プルで美しく、だからこそ難しい。ダンサーとして気を引き
締めつつ、「新版・NINJA」の世界観に“ひっそり、こっそり、
ごっそり”浸り、楽しみながら踊りたいと思っています。

ミュージカル志望から コンテンポラリーダンサーに

—吉崎さんがダンスを目指したきっかけは

母が劇団四季の大ファンで、よく一緒に観に行っていま
した。特に感動したのが中3の時に観た「キャッツ」です。
席が最前列だったこともあり、ものすごく衝撃を受けてす
ぐに「ミュージカルがやりたい」と思いました。ただ、ずっと
野球が好きで続けていて、ちょうど両親に高いグローブを
買ってもらったばかりだったので、「高校までは野球を頑
張ろう、ミュージカルは大学へ入ってから挑戦しよう」と決
めました。

—大学へ進学と同時にミュージカルも学ばれたというこ
とでしょうか

そうです。大学では演劇学を専攻、同時にミュージカル
の専門学校へ入学しました。専門学校では芝居と歌とダ
ンスを学ぶわけですが、週1回のコースだったので、それ
では練習量が足りないと思い、併設のダンスセンターにほ
ぼ毎日通っていました。

—歌やお芝居よりダンスに夢中だったわけですね

そうですね。特に専門学校で俳優兼ダンサーの金田
誠一郎先生に出会って以降、ダンス一筋でしたね。ミュー

ジカルではなく、コンテンポラリーダンスに傾倒していったのは間違いなく金田先生の影響です。

—というと

コンテンポラリーダンスは表現形態に縛りのない、自由さが特徴のダンスです。金田先生は本来、ジャズダンスの担当だったのですが、その枠を超えた、何とも面白い独特なコンテンポラリーダンスをされていたんです。その自由さに魅了され、併設のダンスセンターで金田先生に師事していました。

—そこからコンテンポラリーダンスの道へ

はい。専門学校が1年半で修了だったんです。それで卒業時に歌と芝居は一旦やめて、ダンスだけに絞ってその道を目指すこと決めました。その後、世界的に活躍するコンテンポラリーダンサーの加賀谷香さん、柳本雅寛さん、新上裕也さんのレッスンを受け、コンテンポラリーダンスのスキルをさらに高めていったという感じです。

ダンスの基礎はすべてNoismで修得

—Noismに入られたのは

22歳です。大学の授業そっちのけでダンスにのめり込んでいたので、自然にダンサーの知り合いも増えていきました。そんな中で新潟にNoismというダンスカンパニーがあると教えてもらい、卒業と同時に入りました。

—Noismではどんなことを学び、どんな日々を過ごしていたのでしょうか

僕は研修生としてNoism2に入ったのですが、朝から晩まで1日中スタジオでダンスの稽古という夢のような環境でした。寝ても覚めてもダンスのことしか考えないような贅沢な時間を過ごさせてもらいました。

実は東京では身長が180cm以上で、コンテンポラリーダンスをやっている男性というだけで希少価値があったので実力以上にちやほやされていました。でも、Noismでそれは全く通用せず。己の実力のなさに打ちのめされました。だから、0から基礎をたたき込んでもらったのはNoismです。特に芸術監督の金森穰さんは、ほんのわずかな動きにもこだわり、完成度の高い作品を追求し続ける人。指導だけでなく、創作者としての背中も見せていただき、多くを学びました。今の僕のダンスの世界観の根底にあるのは紛れもなく、穰さんの美意識であり、Noismで培ったものです。

—今でも忘れられないNoismでの思い出の作品は

2017年、Noismのトップダンサー井関佐和子さんとデュオを踊らせてもらった「Liebestod-愛の死」です。周囲が「なぜ裕哉が？」と言うほどの大役に大抜擢され、プレッシャーは尋常ではなかったです。夜眠れず、うなされながら近くのパチンコ屋の駐車場で自主練習をしたこともありましたが（笑）。この作品のお陰で僕は変わらざるを得なかったし、成長させることができました。



自分の証を残すために 子どもたちと作品づくりを

—6年間在籍されたNoismを離れ、ダンサーとして国内外の演出家の作品やイベントの数々に出演されています。また、振付家としても活動されていますが、その際、心がけていることを教えてください

誰がやっても同じと思える振付が時々見受けられるのですが、それはしたくありません。だから、ダンサーがその役柄を踊る意味をしっかりと考え、手紙を書くように、そのダンサーのためだけの振付を心がけています。

—吉崎さんが思うコンテンポラリーダンスの魅力とは

解釈が自由なところがコンテンポラリーダンスの面白さ。だから難しいと思われがちなのですが、わかる・わからないではなく、いろんなことを想像しながら自分の好きなように解釈して楽しんでほしいですね。

—ご自身の今後の夢も聞かせてください

文化庁の学校巡回公演で毎年全国の小中学校に出向いてパフォーマンスを行っているのですが、それはとても特別な体験です。小中学生って面白くないと露骨につまらなさそうな態度をとるのですが、逆に面白いと思うと表情がパッと



明るくなる。反応がはっきりしているだけに子どもたちの前で踊るのはすごく楽しいんです。それ以降、Noismでの経験も生かして、芸術の力で地域の子どもたちに貢献できる活動をしていきたいと考えようになりました。すでに新潟と浜松で始めたところですが、今後も継続していく予定です。子どもたちがコンテンポラリーダンスに触れたことで、物事の解釈は自由でいいんだと気づいてくれたり、人生の選択肢が広がったりしてくれるといいなと思っています。

一貴重なお話をありがとうございました。改めて7月の「新版・NINJA」長岡公演への意気込みを新潟の皆さんにお願いします

Noismに在籍した6年間は新潟で暮らしていました。思い出深い新潟での公演だと思うと胸が弾みます。「新版・NINJA」を観て「こんな面白いダンスがあるんだ」と知ってもらえると嬉しいです。

Question&Answer

Q.どんな子どもでしたか？

目立ちたがり屋でした。パンソー丁でテレビの前に立って、変顔して踊って両親を笑わせたりしていましたね。中学高校は野球少年でした。

Q.今、ハマっているものは？

パスタですね。美味しいペペロンチーノを作りたいくてここ10年ほど、時間があれば挑戦しているのですが、なかなか「これだ!」という味に上げることができないのが悔しいです(笑)。

Q.好きな小説や映画は？

村上春樹さんの小説が大好きです。物語の裏側にあるメッセージを読み手がくみ取りながら楽しむのが彼の作品の面白さなのですが、そこにコンテンポラリーダンスに通じるものを感じます。映画であれば、『ロード・オブ・ザ・リング』『ハリー・ポッター』など、いわゆる王道と称される作品が好きですね。

Q.リラックスするのはどんな時？

3歳と0歳の子どもがいるのですが、本当にもう可愛くて。家族で過ごす時間がとても幸せです。

Q.新潟で好きな場所は？

Noismに所属していた時は、よく月岡温泉へ行きましたね。宿泊することもありましたが、周辺レストランでの食事を目当てに日帰りで出かけることも多かったです。



〈Profile〉

よしざき ゆうや
吉崎 裕哉

東京都出身。高校卒業後、明治大学文学部文学科演劇学専攻入学。同時にミュージカルの専門学校にも通い始める。そこで出会った俳優兼ダンサーの金田誠一

郎に師事する。2012年から6年間、Noism Company Niigataに所属。現在はCo.山田うんに所属しながら、白井晃、G2、加賀谷香、田尾下哲、栗国淳、広崎うらんなど様々な演出家・振付家の作品に出演。また、東京2020パラリンピック開会式、MLB開幕戦、東京ディズニーランドカウントダウンパレード、NHKバレエの饗宴、NHKニューイヤーオペラなど、これまでに国内外50都市以上の作品に主要キャストとして出演。振付家として新国立劇場主催「舞姫と牧神たちの午後」にて「極地の空」を加賀谷香と共同振付。映像作家として14カ国以上のフェスティバルにて公式作品に選出、グランプリなど多数受賞。

公演情報

森山開次

『新版・NINJA』

県主催

2019年、全国で大好評を得た「NINJA」。22年、スケールアップして上演された新版が今年再演されます。個性際立つ忍者たちが様々なキャラクターに扮して登場。音楽、美術・衣裳、照明、映像とダンスが見事に融合し、日本文化の奥深さをも感じさせてくれる森山開次の世界をご堪能ください！

7/14(日)14:00 長岡市立劇場 大ホール

【全席指定】一般:5,000円 U25:2,000円

※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ／

(公財)長岡市芸術文化振興財団 Tel.0258-29-7715

【主催】新潟県、(公財)長岡市芸術文化振興財団、令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会 【共催】TeNYテレビ新潟



撮影：薩摩隆司

Event

新潟イベント情報

県内で行われる様々な催物情報をお届けします。
会場に足を踏み入ると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展

その他イベント

県主催

県民文化活動推進事業

保育ルーム
(託児あり)

※未就学児は入場不可の場合があります。
の公演には託児室を設置します。(要予約)
※5月上旬の情報です。詳細については、
各問合せ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語



「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。次号vol.120は8月25日発行予定です。
7/8(月)までに、9月～12月上旬の催物情報をお寄せください。

新潟県文化課「カルチャーにいがた」係

Tel 025-280-5139 メール ngt150030@pref.niigata.lg.jp

6/2日 14:00

三条市中央公民館 大ホール

～フランスのフルート音楽②～ 石丸涼子フルートリサイタルvol.6

三条市出身・在住のフルート奏者、石丸涼子による6回目となるリサイタルです。近代フルート音楽に革命をもたらしたフランス人作曲家による魅力的なプログラムをお楽しみください。

出演：石丸涼子(フルート)、石橋衣里(ピアノ)
曲目：ドビュッシー／小舟にて、フォーレ／子守歌、ジョリヴェ／リノスの歌、ヴィドール／組曲 他



【全席自由】一般：2,000円 学生：1,000円(当日各500円増)

石丸涼子フルートリサイタル実行委員会
Tel.090-4135-5229 メール:r.fl.recital@gmail.com

【主催】石丸涼子フルートリサイタル実行委員会

第4回 6/8土 第5回 7/13土 第6回 8/10土

新潟教育会館

新潟教育会館

新潟教育会館

16:00

16:00

16:00

もう一つの真実 安吾の会2024読書会

第4回「風博士」再読

第5回「安吾とその可能性の中心」－新潟論とメディア論

第6回「安吾の暗がりの泉から」

新潟市出身の作家で、太宰治や織田作之助らとともに、「戦後無頼派」として活躍した坂口安吾。『墮落論』や『桜の森の満開の下』などの作品によって、いまも多くの人々に影響を与え続けています。その安吾の作品を読み味わう「安吾読書会」が今年も開催されます。ぜひご参加ください。

2024
Anko

参加費：500円

安吾の会事務局(新潟・市民映画館シネ・ウインド内)
Tel.025-243-5530

【主催】安吾の会

6/15土

りゅーとびお新潟市民芸術文化会館
スタジオA

①16:00 ②19:00

Journée Musicale 2024

① フルート&ハープ デュオリサイタル

② ピアノ&ヴァイオリン デュオリサイタル

《フルート&ハープ》出演：金子由香利(フルート)、山宮るり子(ハープ)
曲目：シュポーア／ソナタコンチェルト、グルック／精霊の踊り、イベール／2つの間奏曲 他
《ピアノ&ヴァイオリン》出演：平林弓奈(ピアノ)、佐々木友子(ヴァイオリン)
曲目：ラヴェル／ツィガース、ドビュッシー／ヴァイオリンソナタ、ガーシュイン／ラプソディインブルー 他

関連イベント

●みんなで楽しむプレコンサートフルート&ハープ 6/15(土)11:00、りゅーとびおスタジオA、全席自由500円(3歳未満無料)※当日精算

【全席自由】
一般：3,000円(当日500円増)
2公演セット券：5,000円
高校生以下：各1,000円

ジュルネ ミュージカル事務局
Tel.050-1720-0816

メール:ongakunohi.jm@gmail.com 【主催】ジュルネ ミュージカル事務局



金子由香利 山宮るり子
平林弓奈 佐々木友子

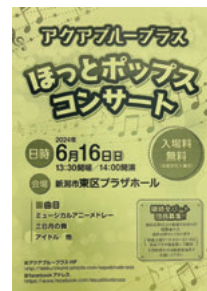
6/16日 14:00

新潟市東区プラザホール

アクアブルーブラス ほっとポップスコンサート

新潟市東区で活動する吹奏楽団、アクアブルーブラスのポップスコンサート。聴き馴染みのあるポップス中心に楽しい演奏をお届けいたします。

曲目：チャールズ・ストラウス／ミュージカルアニメドレー、松田彬人／三日月の舞(「響け! ユーフォニアム」より)、YOASOBI／アイドル 他



無料

アクアブルーブラス メール:aquabluebrass@gmail.com

【主催】アクアブルーブラス

6/22^土・6/23^日

新潟県民会館 大ホール 12:00



ミュージカル 『この世界の片隅に』

日本中が涙した不朽の名作が、アンジェラ・アキのオリジナル楽曲に乗せて、初のミュージカル化!

¥【全席指定】SS席:13,500円
S席:11,000円
A席:8,500円
見切れ席:7,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※見切れ席は舞台上の造作物等の関係で一部見え難いお席となります。

新潟県民会館
Tel.025-228-4481

【主催】NST新潟総合テレビ、(公財)新潟市芸術文化振興財団



©この世の片隅に/コアミックス・東宝 製作 東宝

6/28^金 6/29^土 6/30^日

19:00

17:00

15:00

リゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 劇場



Noism Company Niigata 20周年記念公演 『Amomentof』

国内唯一の公共劇場専属舞踊団
Noism Company Niigata 20周年記念公演。金森穂演出振付による、カンパニー総出演の最新作とNoism0+Noism1新作のダブルビル。

演出振付:金森穂
『Amomentof』音楽:グスタフ・マーラー
《交響曲第3番第6楽章 愛が私に語る》
出演:Noism0+Noism1+Noism2
「セシネ、あるいは黄昏の歌」音楽:マックス・リヒター 編曲(ヴィヴァルディ:四季)
出演:Noism0+Noism1

¥【全席指定】一般:5,500円
U25(25歳以下):3,000円
高校生以下:1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

リゅーとびあ
チケット専用ダイヤル
Tel.025-224-5521

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団



7/13^土 14:00

だいしほくえつホール

室内楽の愉しみ

東京交響楽団コンサートマスター グレブ・ニキティン氏(ヴァイオリン)、元フォアシュベラー黄原亮司氏(チェロ)をお迎えして、品田真彦氏(ピアノ)を加えたブルネッラ三重奏団によるコンサート。

曲目:エルガー/愛の挨拶、ベートーベン/ピアノ三重奏曲大公、サラサーテ/カルメン幻想曲 他

¥【全席自由】4,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

音楽を楽しむ会(本間) Tel. 025-387-5647 / 080-5682-6166
メール: tontonconcert@gmail.com
品田真彦 Tel.0256-57-4936 / 080-5407-2937

【主催】音楽を楽しむ会



7/14^日 14:00

新井ふれあい会館
ふれあいホール

柳亭小痴楽・春風亭柳枝・雷門音助 三人会 宮信明セレクション落語会vol.19

気鋭の落語研究者・宮信明(京都芸術大学准教授)が「間違いなく面白い!」と太鼓判を押す選りすぐりの芸人さんによる人気シリーズ落語会。お馴染みの小痴楽さん・柳枝さんと初登場の音助さんが盛夏の妙高に!



¥【入場整理番号付き自由席】一般:2,000円
高校生以下:500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

(公財)妙高文化振興事業団 Tel.0255-72-9411

【主催】(公財)妙高文化振興事業団

7/14^日 14:00

新潟市北区文化会館 ホール

北区フィルハーモニー管弦楽団 第12回定期演奏会

ゲストコンサートマスターに庄司愛さんを迎えお届けする第12回定期演奏会は、ドリーブの「コッペリア」やブラームスの「交響曲第3番」など名曲の数々をお届けします。

出演:長谷川正規(指揮)

庄司愛(ゲストコンサートマスター)

曲目:M.ラヴェル/古風なメヌエット、L.ドリーブ/バレエ音楽「コッペリア」より、J.ブラームス/交響曲第3番

¥【全席自由】一般:1,000円(当日200円増)
中学生以下:500円(当日100円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

北区フィルハーモニー管弦楽団
演奏会係 Tel.070-3982-4370



【主催】北区フィルハーモニー管弦楽団

7/15^月 祝 13:30

長岡リリックホールシアター

文学座公演 オセロー

シェイクスピア四大悲劇の一つ『オセロー』。これまで幾多のシェイクスピア作品に出演してきた横田を筆頭に、実力派揃いの文学座俳優たちが創り上げる、華麗かつ濃厚な舞台にご期待ください。

作:ウィリアム・シェイクスピア
訳:小田島雄志
演出:鶴山仁
出演:横田栄司
浅野雅博
sara 他



©オノデラ カズオ(f-m)

¥【全席指定】一般:3,000円
U25(25歳以下):1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

(公財)長岡市芸術文化振興財団
Tel.0258-29-7715

【主催】(公財)長岡市芸術文化振興財団

7/20^土・21^日 26^金-28^日
8/2^金-4^日 金曜 14:00 あいぽーと佐渡
土日 10:30・14:00

佐渡 両津 鼓童 夏の公演

佐渡の表玄関 両津港から徒歩5分、あいぽーと佐渡での開催!太鼓芸能集団 鼓童の太鼓の響きを間近で味わえるアットホームな空間にぜひお越しください。



¥ 【全席自由】一般:3,000円 小学生:500円 未就学児:無料

☎ 鼓童チケットサービス Tel.0259-86-2330

【主催】(株)北前船、(公財)鼓童文化財団 【共催】アース・セレブレーション実行委員会

7/20^土 だいしほくえつホール 18:30

～珠玉のフランス室内楽曲～ 新潟セントラルフィル室内楽コンサートvol.3

新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団メンバーによる室内楽コンサートです。木管五重奏と弦楽四重奏を中心とするプログラム、この編成に向けてフランスの作曲家が生んだ代表的作品をお送りします。

曲目:ボザ/夜の音楽のための3つの小品、タファネル/木管五重奏曲、ラヴェル/弦楽四重奏曲 他



¥ 【全席自由】一般:2,500円 中学生以下:1,500円(当日各500円増)

☎ 新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団
Tel.090-4135-5229

【主催】新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団

7/28^日 見附市文化ホール アルカディア大ホール 14:00

吉田次郎プロデュース 森公美子 スペシャルコンサート

抜群の歌唱力と明るく楽しいキャラクターで愛される森公美子のスペシャルコンサート。ミュージカルからジャズまで音楽プロデューサー・ジャズギタリストの吉田次郎による斬新なアレンジでお贈りします。



出演:森公美子(ヴォーカル)
吉田次郎(ギター)
小野田享子(ピアノ)

¥ 【全席指定】4,800円(当日200円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 見附市文化ホール
Tel.0258-63-5321

【主催】見附市文化ホール

8/3^土 リューとぴあ新潟市民芸術文化会館コンサートホール 14:00

古き良き伝統が輝くイギリス音楽でこの夏を! 新潟シンフォニエッタTOKI 第3回定期公演

新潟出身、縁、在住の国内外で活躍するアーティストで構成されたプロ弦楽アンサンブル「新潟シンフォニエッタTOKI」、弦楽器奏者18名編成による迫力ある音と、ハイレベルで個性的な演奏をお届けします。

曲目:H.マリーノ/レイドノー嬢の組曲、M.ブルッフ/ロマンスへ長調 作品85 ヴィオラソロと弦楽合奏版(ヴィオラソロ:鈴木康浩)、G.ホルスト/セントポール組曲作品29-2、H.ビーバー/パツリア à 10、M.ティベツト/コレリイの主題による協奏的幻想曲、E.エルガー/弦楽四重奏と弦楽合奏のための序奏とアレグロ 作品47



¥ 【全席指定】一般S席:5,000円 A席:4,000円
学生(25歳以下、要学生証)S席:2,500円 A席:2,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ (一社)新潟クラシック音楽協会
Tel.025-222-0707

【主催】(一社)新潟クラシック音楽協会 【共催】新潟市

8/3^土 新潟県民会館 小ホール 16:00

～ドイツ・ウィーンの名曲を集めて～ 演奏サークルぽんぽこ 室内楽サマーコンサート

普段は新潟市内を中心に訪問演奏活動を行う同団の有志による室内楽コンサート。今回は定番の弦楽に演奏機会の少ないオーボエ三重奏も加え、バラエティ豊かなプログラムとなっています。

出演:川又亜亜百美、吉田真生、阿部智聡(オーボエ)、奈良秀樹、板離子(ヴァイオリン)、井口歩、和田意織(ヴィオラ)、安部信之介、風間勇太(チェロ)他

曲目:モーツァルト/ヴァイオリンとヴィオラの二重奏曲K.423、ベートーヴェン/オーボエ三重奏Op.87、ブラームス/弦楽六重奏曲第1番



¥ 【全席自由】500円(チケットレス)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 事務局
メール:ponpoco_master@yahoo.co.jp

【主催】演奏サークルぽんぽこ

8/10^土 南魚沼市民会館 大ホール 14:00

南魚沼市市制施行20周年記念「カーボンオフセット制度活用事業」 秋川雅史×笛田博昭ジョイントリサイタル

「千の風になって」のヒットや、彫刻家としても知られる秋川雅史と、湯沢町出身の日本を代表するテノール、笛田博昭の豪華共演で送るリサイタル。2人の磨き抜かれた歌声で圧巻のステージ。テノールの世界をたっぷり堪能しよう。

曲目:歌劇「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ、カタリ カタリ、グラナダ、歌劇「トスカ」より星は光りぬ 他



©Takafumi Ueno

¥ 【全席自由】一般:5,500円 高校生以下:2,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

☎ 樹楽株式会社 Tel.090-1814-0069
南魚沼市民会館 Tel.025-773-5500

【主催】樹楽株式会社

劇団四季ミュージカル

『ジーザス・クライスト=スーパースター』[エルサレム・バージョン]

創立70周年に贈る、劇団四季ミュージカルの原点。時を経て輝き続ける、魂の舞台をあなたに――。

『キャッツ』『オペラ座の怪人』の作曲家A・ロイド＝ウェバーと『ライオンキング』の作詞家ティム・ライスが20代の時に生み出した出世作。

8/12

県主催

振休

17:30

上越文化会館 大ホール

発売日▶6/2(日)

¥

【全席指定】S席:10,000円 A席:8,000円
B席:5,000円 C席:3,000円

☎

上越文化会館
Tel.025-522-8800

※3歳未満の入場はご遠慮ください。

【主催】新潟県、上越文化会館、令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト



撮影:上原タカシ

8/13

火

18:30

14

水

13:30

☎

新潟県民会館 大ホール 発売日▶6/6(木)

¥

【全席指定】S席:10,000円 A席:8,000円
B席:5,000円 ※3歳未満の入場はご遠慮ください。

☎

新潟県民会館
Tel.025-228-4481

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、新潟日報社、BSN新潟放送、劇団四季

8/11

日

祝

14:00

田上町交流会館 多目的ホール

田上町交流会館コンサート

大学等で音楽を学び、演奏家を目指す若者が田上町に集合。ピアノをはじめとした多彩な楽器等による演奏者の思いのこもったフレッシュな演奏をぜひお聴きください。



¥

【全席自由】入場無料(定員200名・要整理券)
※8/11(日・祝)10:00~交流会館窓口にて整理券を配布します。

☎

田上町教育委員会生涯学習係 Tel.0256-47-1201

【主催】田上町教育委員会

8/16

金

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

小木みなと公園特設ステージ 18:00

アース・セレブレーション2024 ハーバーコンサート

佐渡で行われる野外フェス、アース・セレブレーション。メインイベント「ハーバーコンサート」を3夜連続で開催します!音楽と自然をおもいきり満喫し、心躍るひとときを過ごしてみませんか。

ハーバーコンサート

8/16(金)REUNION、8/17(土)たたく鼓童×NAKIBEMBE
EMBAIR GROUP、8/18(日)祝祭一宵を迎えてー
出演:鼓童、NAKIBEMBE EMBAIR GROUP(ウガンダ) 他



山副圭吾、宮川舞子

¥

【一般】SSエリア:8,000円 Sエリア:6,500円 Aエリア:4,500円
【中学生以下】SSエリア:3,000円 Sエリア:2,000円 Aエリア:1,000円
(当日各500円増) ※3日間通しチケットあり。

☎

アース・セレブレーション実行委員会
Tel.0259-81-4100

【主催】アース・セレブレーション実行委員会

6/23

日

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

縄文の里・朝日

9:00~16:30

(券売は16:30まで)

休館日:月曜(祝日の場合、その翌日)

縄文の里・朝日 春の企画展 宴会する縄文人

縄文時代の注口土器を中心に宴会用の土器など130点を展示。縄文人がどんな道具で飲んだり食べていたりしたかを紹介します。新発田市貝屋A遺跡や村上市上野遺跡の注口土器も特別に展示されます。この機会をお見逃しなく。

¥

一般:400円
小中高生:100円
未就学児:無料

☎

縄文の里・朝日
Tel.0254-72-1577

【主催】村上市教育委員会、イヨボヤの里開発公社、縄文の里・朝日



6/15

土

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

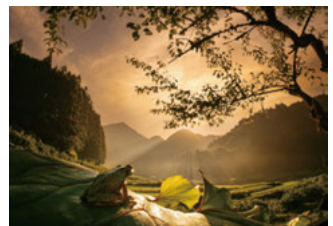
水の駅「ビュー福島潟」

9:00~17:00 (券売は16:30まで)

休館日:月曜(祝日の場合、その翌日)

第40回「日本の自然」写真展

「いつまでも守り続けたい日本の自然」をテーマに公募された「日本の自然」写真コンテストの、プリント部門5022点の応募作の中から選ばれた入賞・入選作品60点を展示します。



最優秀賞「朝日に朝が来る」加藤健

¥

一般:400円 小中高生:200円 未就学児:無料

☎

水の駅「ビュー福島潟」 Tel.025-387-1491

【主催】水の駅「ビュー福島潟」

6/29_土…8/18_日

新潟県立近代美術館 9:00～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(ただし7/15、8/12は開館)、7/16

生誕100年 山下清展 – 百年目の大回想

放浪の画家・山下清の生誕100周年を記念する大回顧展。代表作《長岡の花火》をはじめとする貼絵に加え、子供時代の鉛筆画や後年の油彩、陶磁器、ペン画などを展示し、山下清の生涯と画業をご紹介します。



山下清《長岡の花火》1950年、貼絵
©Kiyoshi Yamashita / STEPeast 2024

関連イベント

●講演会「家族が語る山下清」
講師:山下浩氏(山下清作品管理事務所代表・山下清の甥)6/29(土)14:00～15:30、講堂、聴講無料、要事前申込、定員165名

¥ 一般:1,300円 高校・大学生:1,000円 新潟県立近代美術館
中学生以下:無料 Tel.0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、新潟日報社、NST新潟総合テレビ、山下清展新潟実行委員会

6/22_土…8/25_日

新潟市美術館 9:30～18:00 (券売は17:30まで)
休館日:月曜(ただし7/15、8/12は開館)、7/16

遠藤彰子展 巨大画の迷宮にさまよう

画家・遠藤彰子(1947-)は、自身を取り巻く身近な事象をテーマにしながらも、その壮大な世界観で観る者に圧倒的な印象を残してきました。縦3.3m×横7.5mにも達する巨大画の世界をお楽しみください。



遠藤彰子《たそがれの街》1982年
新潟市美術館蔵

関連イベント

●講演会「出品作家による開幕記念講演会」
講師:遠藤彰子氏(本展出品作家、武蔵野美術大学名誉教授)6/22(土)14:00～15:30、聴講無料、申込不要、定員80名
●ギャラリートーク
7/7(日)、8/4(日)14:00～14:30、申込不要、聴講無料(要当日観覧券)

¥ 一般:1,200円
高校・大学生:900円
中学生以下:無料

新潟市美術館
Tel.025-223-1622

【主催】新潟市美術館

7/13_土…8/25_日

新潟県立歴史博物館 9:30～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(ただし7/15、8/12は開館)、7/16

新潟県立歴史博物館 夏季企画展 「大・佐渡島」

「佐渡島(さど)の金山」の世界文化遺産登録が待ち望まれる佐渡は、かつては一島一国で独特の歴史を紡いできました。本展では佐渡の歴史や人々の暮らしを、考古学、歴史学、民俗学など多様な視点から紹介します。



佐州全図(新潟県立歴史博物館所蔵)

関連イベント

●佐渡文弥人形上演会
7/21(日)第一部 10:30～12:00「盛久 一段目」
第二部 13:30～15:00「曾我会稽山 四段目 仇討ち/三人戦の場」
出演:真明座(佐渡市真野地区)
講堂、鑑賞無料、要事前申込、定員各回150名

¥ 一般:840円
高校・大学生:600円
中学生以下:無料

新潟県立歴史博物館
Tel.0258-47-6130

【主催】新潟県立歴史博物館、新潟日報社、NST新潟総合テレビ

7/2_火…9/23_月 振休

新潟市会津八一記念館 10:00～18:00 (券売は17:30まで)
休館日:月曜(ただし祝日の場合、その翌日)

野中吟雪館長プロデュース 富岡鐵齋没後100年記念 鐵齋・八一の文人世界

書への見識で独自の美しさを生み出した富岡鐵齋と會津八一の作品は「文人の書」といわれる。多岐にわたる二人の表現方法の共通性や相違点を比較する一方、字形や技法を重んじる「書家の書」との対比を試みる。



富岡鐵齋筆
漁樵問答図

関連イベント

●野中吟雪館長の文芸講演会「鐵齋・八一の文人世界」
8/31(土)14:00 新潟日報メディアシップ2F、聴講料500円
●横田恭三跡見学園女子大教授の文芸講演会「八一が見た中国古代金石」(仮題) 9/8(日)14:00 新潟日報メディアシップ2F、聴講料500円

¥ 一般:500円 大学生:300円
高校生:200円 小・中学生:100円

新潟市会津八一記念館 Tel.025-282-7612 【主催】新潟市会津八一記念館

7/20_土…9/29_日

新潟市新津美術館 10:00～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(祝休日の場合は開館、翌日も開館)

シャガール展 詩情と愛 – 8つの版画集より

20世紀を代表する画家マルク・シャガールは、2000点以上の版画作品を遺しました。本展ではその中から傑作と称される『ダフニスとクロエ』、夢と現実が入り混じる『サーカス』等8つの版画集を中心に284点を展示します。



《白い服の女曲芸師》『サーカス』より
1967年刊リトグラフ
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024, Chagall® X0258

関連イベント

●講演会「シャガールが愛した、故郷の旋律〜レズマー音楽〜」 講師:樋上千寿氏(京都芸術大学講師)8/3(土)、聴講無料、事前申込不要

¥ 一般:1,300円 高校・大学生:1,100円 新潟市新津美術館
中学生以下:無料 Tel.0250-25-1300

【主催】新潟市新津美術館、BSN新潟放送

7/30_火…11/3_日 祝

にいがた文化の記憶館 10:00～17:00 (券売は16:30まで)
休館日:月曜(ただし8/12、9/16、9/23、10/14は開館)、8/13、9/17、9/24、10/15

生誕160年記念 吉田東伍展

吉田東伍(1864-1918)は独学で研究を進めて、現在も使われる『大日本地名辞書』(収録地名約4万)の編さんを13年かけて成し遂げた歴史地理学者です。生誕160年を記念し、その業績を紹介します。



吉田東伍

¥ 一般:500円
高校・大学生:300円
中学生以下:無料

にいがた文化の記憶館
Tel.025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日報社

令和6年度にいがた芸術・文化 育成プロジェクト

県内の文化施設等からなる「にいがた芸術・文化育成プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するとともに、次世代の担い手育成を図るため、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。この事業には、文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」を活用しています。

＜参加団体＞魚沼市小出郷文化会館、新潟県民会館、柏崎市文化会館アルフォーレ、糸魚川市民会館、新潟市北区文化会館、見附市文化ホールアルカディア、上越文化会館、ラポルテ五泉、南魚沼市民会館、(公財)長岡市芸術文化振興財団、小千谷市民会館、胎内市産業文化会館、新潟県

6/9日 14:00

見附市文化ホール 大ホール

真の巨匠が紡ぐ至高の旋律 左手のピアニスト 館野泉 米寿記念演奏会

80歳を迎えた今も音楽の探求に情熱を傾け国内外で年間50回近くの演奏会を行う「左手のピアニスト」館野泉。息子のヤンネ館野(ヴァイオリン)と山形交響楽団首席チェリストの矢口里菜子との共演でお贈りします。

出演:館野泉(ピアノ)、ヤンネ館野(ヴァイオリン)、矢口里菜子(チェロ)
曲目(予定):
【ピアノソナタ】間宮芳生/山にいて夜毎鳴く鳥の声
【ピアノとチェロ】モーツァルト(光永浩一郎編曲)/女ほど素敵なものはない、coba/東京キャバレー
【ピアノとヴァイオリン】久保禎/「5つの風景画」(館野泉とヤンネ館野に捧ぐ)より 他

¥【全席指定】一般:3,000円
高校生以下:1,500円(当日各500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

見附市文化ホール Tel.0258-63-5321



©Akira Muto

6/16日 16:00

新潟県民会館 大ホール

新潟地震復興60年コンサート 『熱帯JAZZ楽団』

新潟地震後の復興に協力し、国際親善名誉市民の称号を持つジャズの巨匠デューク・エリントンにちなみ、日本のトップミュージシャンが名を連ねるラテン・ジャズ・ビッグバンド『熱帯JAZZ楽団』による新潟地震復興60年ジャズコンサートを開催します。



¥【全席指定】一般:4,800円
U25(25歳以下):3,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

新潟県民会館
Tel.025-228-4481

7/14日 14:00

長岡市立劇場 大ホール

森山開次『新版・NINJA』

森山開次『新版・NINJA』新潟初上演!個性の際立つ忍者たちが様々なキャラクターに扮して登場し、映像とダンスが見事に融合した舞台。日本文化の奥深さをも感じさせてくれる森山開次の世界をご堪能ください。



撮影:薩摩隆司

¥【全席指定】一般:5,000円 U25(25歳以下):2,000円

※4歳未満の入場はご遠慮ください。

(公財)長岡市芸術文化振興財団 Tel.0258-29-7715

完売御礼

7/15月祝・7/20土

ラポルテ五泉 14:00

小千谷市民会館 14:00

鼓童交流公演2024

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気。



¥【全席指定】
一般:2,000円
中学生以下:500円
(当日各500円増)

※5歳未満の入場はご遠慮ください。

ラポルテ五泉
Tel.0250-41-1612
小千谷市民会館
Tel.0258-82-9111

7/28日 11:00

新潟市北区文化会館 ホール

人形劇団プーク「エルマーとりゅう」

児童文学の金字塔「エルマーとりゅう」を大型人形劇でお届けします。公演前日には物語に出てくるりゅうの人形つくりワークショップを開催。夏休みの宿題や、お家で遊べる人形としてつくってみましょう!



絵:林 由未

関連イベント

●にぎょうつくりワークショップ
7/27(土)9:30~11:30 料金1,000円(対象:5歳以上) 定員20名
※ご希望の方は新潟市北区文化会館までお申し込みください。



¥【全席指定】一般:2,000円
小学生以下:1,000円
親子ペア:2,800円

※3歳未満の入場はご遠慮ください。

新潟市北区文化会館
Tel.025-388-6900

9/1日 新潟市北区文化会館 ホール
14:00 発売日▶6/22(土)

北区うたの祭典2024

新潟市北区を中心に活動する市民合唱サークルと敬和学園高校合唱部による合同演奏会を開催。それぞれの合唱団が練習してきた成果を披露する。また、合同合唱の曲を設け、市民が世代を超えて歌いあげる。



¥ 【全席自由】一般:1,000円 高校生以下:500円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

新潟市北区文化会館 Tel.025-388-6900

9/25水 柏崎市文化会館アルフォーレ
18:30 応募期間
▶8/1(木)~9/6(金)

国際音楽交歓コンサート2024

世界中で活躍する一流の国際的音楽家がお届けする至極の旋律をお楽しみください。



¥ 【全席自由】入場無料(要整理券)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

柏崎市文化会館アルフォーレ Tel.0257-21-0010

9/29日 胎内市産業文化会館
14:00 発売日▶7/27(土)

はじめての落語

林家たい平が出演!落語ってなに!の問いには若手真打・林家はな平が寄席囃子の実演も交えてわかりやすく解説します。

出演:林家たい平、林家はな平、春風亭一花、稲葉千秋(お囃子) 他



林家たい平

¥ 【全席指定】一般:2,000円
中学生以下:500円(当日各500円増)
※5歳未満の入場はご遠慮ください。

胎内市産業文化会館 Tel.0254-43-6400

10/14月祝・10/26土
南魚沼市民会館 大ホール 柏崎市文化会館アルフォーレ
15:30 発売日▶8/11(日・祝) 15:00 発売日▶8/9(金)

劇団四季ファミリーミュージカル『ふたりのロッテ』

ドイツの小説家エーリッヒ・ケストナー作「ふたりのロッテ」は、「子どもに読ませたい児童文学100選」に選ばれ、映画やアニメでも親しまれている世界的名作。劇団四季がファミリーミュージカルとして上演し、高い人気を誇ってきた本作を、南魚沼市と柏崎市で上演します。



¥ 【全席指定】SS席:6,000円
S席:4,000円
S席(高校生以下):2,500円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

南魚沼市民会館 Tel.025-773-5500
柏崎市文化会館アルフォーレ Tel.0257-21-0010

11/10日 長岡リリックホール
コンサートホール
14:00 発売日▶8/9(金)

気軽にオペラ!豪華にオペラ!! 傑作オペラの名曲をあなたに…

新潟県出身のスターたちと国内最高峰の新国立劇場合唱団による豪華なるオペラの名曲の饗宴。



¥ 【全席指定】一般:4,000円 U25(25歳以下):1,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

(公財)長岡市芸術文化振興財団 Tel.0258-29-7715

11/17日 魚沼市小出郷文化会館
14:00 発売日▶8/31(土)

キーウ・クラシック・バレエ 『くるみ割り人形』全幕

歴史と芸術にあふれるウクライナより、若さと気品に満ちたバレエ団が来日!一足早いクリスマスをお楽しみください。4歳からご入場いただけます。



¥ 【全席指定】一般:4,500円 高校生以下:1,500円
※4歳未満の入場はご遠慮ください。

魚沼市小出郷文化会館 Tel.025-792-8811

● 下記事業も予定しております。詳細は『カルチャーにいがた』8/25号でお知らせします。

公演名	日程	会場
池辺晋一郎 音楽の不思議 coba×群馬交響楽団メンバー〜秋古葉が舞う季節〜	10/14(月・祝)	柏崎市文化会館アルフォーレ
アルカディアピアノコンサート〜わたしの街のピアニスト〜	10/14(月・祝)プレ公演、11/23(土・祝)本公演	見附市文化ホールアルカディア
小川未明フェスティバル2024「青いランプ」	12/1(日)	上越文化会館
ウィーン=ベルリン・プラス・クインテット	12/8(日)	糸魚川市民会館
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート2025	1/5(日)	新潟県民会館 大ホール
出張!たたこ館	3/8(土)	新潟県民会館
	3/9(日)	弥彦村防災機能付き多目的施設(ヤホール)

「こどもとワクワク・ドキドキを!!」 親子で楽しむ

6/22_土 → 9/16_月 祝

平日 11:00・15:00 新潟県立自然科学館 プラネタリウム
土日祝 12:30・15:30 (プラネタリウムの券売は授映5分前まで)
休館日: 火曜(ただし7/23、30、8/6、13、20は開館)、6/17、19、9/2

プラネタリウム夏の番組 新オーロラを見た恐竜たち 虹色に輝くアラスカの大地

約7千万年前、地上が多様な恐竜であふれていた白亜紀。鮮やかなオーロラが輝くアラスカの美しい空の下、太古の昔に極地で生きていた恐竜たちの命のいとなみの物語です。



¥ 一般:210円 小・中学生:100円
※入館料(一般:580円、小・中学生:100円)が必要です。
※未就学児の入場には、高校生以上の方の同伴が必要です。

☎ 新潟県立自然科学館 Tel.025-283-3331

【主催】新潟県立自然科学館

6月14日(金)発売開始

7/26_金 → 8/18_日

朱鷺メッセ 展示ホールA 10:00～16:00 (券売は15:30まで)

絶体絶命!?キミたちのサバイバル inときメッセ

大人気学習漫画「科学漫画サバイバルシリーズ」とのコラボレーション大型イベント。サファリや南極、宇宙など10種の特設環境でのサバイバル体験ができます。遊びながらサバイバル能力を身につけてください。



¥ 一般:1,700円 3歳～中学生:700円(当日各200円増)

☎ 新潟日報社ふれあい事業部 Tel.025-385-7470

【主催】新潟日報社、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、朱鷺メッセ

6/25_火 → 9/23_月 振休

新潟県立万代島美術館 10:00～18:00 (券売は17:30まで)
休館日: 7/1、22、8/5、19、26、9/2、9

化石ハンター展 ～ゴビ砂漠の恐竜とヒマラヤの超大型獣～

1922年、アメリカ自然史博物館のロイ・チャップマン・アンドリュースがゴビ砂漠で数々の貴重な化石を発見し、古生物学の発展に大きく貢献しました。本展ではこれを記念して「化石ハンター(＝古生物学者)」たちがゴビ砂漠やヒマラヤで発掘した恐竜や大型哺乳類の研究成果を展示紹介します。



タルボサウルス全身骨格 国立科学博物館蔵

化石ハンター展

¥ 一般:1,800円 高校・大学生:1,500円 中学生以下:無料

☎ 新潟県立万代島美術館 Tel.025-290-6655

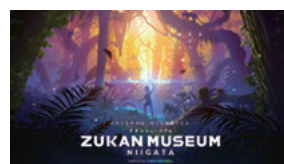
【主催】新潟県立万代島美術館、BSN新潟放送、化石ハンター展新潟実行委員会、日本経済新聞社

7/27_土 → 9/29_日

7/29～8/23 8/26～9/27
平日 9:30～17:00 13:00～17:00
土日祝 9:30～18:00 (8/10、11は新潟まつりのため16:00まで) 新潟県民会館 3階ギャラリー

ずかんミュージアム新潟

図鑑の世界に入り込む、新感覚のデジタルミュージアム。会場内を回遊しながら貴重な生きもののたちの生体情報をインタラクティブに学ぶことができるアカデミックエンターテインメント。



¥ 【平日】一般:1,800円 3歳～中学生:800円
【土日祝】一般:2,000円 3歳～中学生:1,000円

※全日程、日時指定チケットとなります。※会場での入場券販売はありません。
※2歳以下入場無料(ご入場には保護者の同伴が必要です)。

☎ 新潟県民会館 Tel.025-228-4481

【主催】TeNYテレビ新潟、(公財)新潟市芸術文化振興財団

Culture
Niigata

●発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
●発行部数 13,000部
●配布先 市町村、公民館、文化施設、大学等

●発行 新潟県観光文化スポーツ部 文化課
TEL.025-280-5139
Mail.ngt150030@pref.niigata.lg.jp

カルチャーにいがた 特集 シリーズ

URAKATA

裏
語

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

劇団四季 舞台監督部 (副舞台監督) 菊地 涼

舞台を製作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第32回は、舞台スタッフの仕事について、劇団四季の菊地涼さんに話を聞いた。

舞台転換、俳優の介錯など 本番を裏で支える仕事

4月中旬。京都駅前にある京都劇場では4月20日から始まる劇団四季ミュージカル『ジーザス・クライスト＝スーパースター』[エルサレム・バージョン]の開幕準備が行われていた。その中でひととき大きな声でスタッフに指示し、舞台の組立て・設置作業を進めているのが菊地涼さんだ。

劇団四季の舞台スタッフは、装置や道具の製作から進行の管理にいたるまで舞台製作を一貫して手がけている。菊地さんは副舞台監督としてこの仕事に携わっている。

「舞台の組立て、設置の作業のことを“仕込み”といいます。今回の京都公演では約3週間前に劇場に入り、仕込みを進めています。具体的には荷物の搬入から始まり、大道具担当に道具や装置を入れてもらいます。設置が完了したら、吊り物などの道具の動きをチェックし、不備がないかを確認したり、場面転換の稽古をしたり。

特にこの作品は、反り返るような高い勾配のある傾斜舞台。俳優はもちろん、スタッフにもケガがあってはならないので安全第一を念頭に置いて作業を進めています」と菊地さん。それ以外にも音響や照明の担当者と一緒に音を出すタイミング、照明の当て方、角度の向け方の調整も行う。そして開幕の数日前からは、俳優たちが

実際にステージでリハーサルを実施するそうだ。

本番では舞台転換はもちろん、俳優の介錯(かいしゃく)も大事な仕事だと菊地さんは語る。

「俳優がステージに上がる時に幕を上げたり、足元が暗いのでライトで照らしたりといったサポートが介錯になります。常に俳優の目線に立ち、彼らが不安を感じることをない環境を作ることを心がけています」

俳優には一切不安を感じさせることなく、全力でパフォーマンスできる舞台を作る。それこそが自分たちの仕事だと菊地さんはとらえている。

インターンで劇団四季を経験 業務が楽しくて入団

北海道函館市出身。本人曰く「バリバリのスポーツマン」で高校時代は自転車競技に夢中だった。ちなみに新潟国体にも出場経験があるそうだ。当時はプロの自転車競技選手の道を志していたものの、思うような結果が出せなかったこともあり、その夢は諦めることにした。「高校卒業後、1年間アルバイトをしながらのほほんと暮らしていたのですが、同級生の勧めもあって舞台やライブなどエンタメ系の専門学校に入学しました」

学校ではPA&照明(舞台制作)を専攻。ライブや舞台での照明プランや演出、また色や光の当て方などを実践的に学んだ。

「札幌のライブハウスを借りて、他学科のバンドにお願い



いしてステージに立ってもらい、彼らの曲の雰囲気に合わせて照明プランを考えるのはすごく楽しかったです」

そんな菊地さんが舞台の仕事に就くことになったきっかけは2年次から始めた劇団四季でのインターンだ。「当時札幌に四季の専用劇場があり、『オペラ座の怪人』を上演していたのですが、そこで学生インターンを募集していると学校から教えてもらい、あまり深く考えず手を挙げたんです。そしたら照明ではなく、舞台スタッフのインターンでした」

菊地さんは約1年、札幌の劇場でインターンを経験した。『オペラ座の怪人』は装置や大道具がダイナミック。それらを間近で見ることができ勉強になった。「すごい世界だと驚くことばかりでした。特に感動したのは『オペラ座の怪人』の大きな見どころのひとつとなるシーンの裏側です。スタッフ総動員で大きなセットを動かしていたんです。その姿を見て、これだけの素晴らしい舞台を実現できるのは、裏方スタッフの存在があるからなのだと実感しました」と菊地さん。当時の舞台監督の勧めもあり、菊地さんは専門学校の卒業と同時に劇団四季に舞台スタッフとして入団することになった。

子どもたちの笑顔が 疲れを吹き飛ばす

入団してすぐに上京。最初の仕事はファミリー向けの作品『むかしむかしゾウがきた』の全国ツアー公演だった。

「約1年かけて121都市261公演というツアーでした。全国公演の場合、その日にセットを仕込んで、その日にバラし、次の公演先に向かうことも多いため、そのスケジュールに慣れるのにも大変でしたし、教えてもらった仕込みの作業も初めてなので時間がかかったり、やり方を間違えて周りに迷惑をかけたり。その繰り返しで監督に注意されたことも多かったです」

落ち込むことも多かったツアー公演だったが、スタッフの休憩時間にロビーをのぞくと疲れは吹っ飛び、みるみるうちに気力も体力も回復したという。

「子どもたちがすごく喜び、目を輝かせる姿があったからです。子どもたちの笑顔を見ていると、本当に良い仕事を選んだなあって素直に思えたんです。今もそう。お客様の喜ぶ笑顔が僕の原動力になっています」

その後、『ウェストサイド物語』『オペラ座の怪人』『ライオンキング』など、さまざまな作品に携わってきた。「例えば、『ライオンキング』では入団して数年経った頃から、フライングといって俳優をワイヤーで宙に浮かせる作業を担当しました。一歩間違えれば命にかかわるので絶対に失敗は許されません。かつ、作品の重要なシーンなのでお客様の期待もひときわ大きい。何度やっても緊張するし、同時に感動もします。そんなふうを経験に合わせて責任ある仕事が徐々に増えていくのもまた、この仕事のやりがいであり、喜びです」

また、俳優にとって舞台スタッフは大変近い存在。菊

お客様に感動を届ける舞台を作る上で

裏方スタッフは重要な存在です

地さんに舞台や作品のことを相談してくる俳優も多いそう。頼りにされることもまた素直にうれしいという。「難しいと感じる要望は基本断りますが(笑)、最大限のパフォーマンスにつながる要望や、より良い環境づくりに必要なことであれば、全力で応えています」

8月の新潟公演までに 舞台監督になることが目標

今年で入団して10年目。最近は副舞台監督として舞台監督の代わりに全体を仕切ったり、後輩の育成に携わったりする機会も増えてきた。

「後輩を育てるのは難しいです。作品のクオリティーを下げないためにもダメなところはダメだと言ってあげないといけないのですが、それがなかなか大変だと感じていて…。一番今、苦戦していることです」

現在、携わっている『ジーザス・クライスト=スーパースター』は京都公演を経て全国ツアー公演となる。8月には新潟での3公演が控えている。

『ジーザス・クライスト=スーパースター』は[エルサレム・バージョン]初演が1976年と歴史が長く、劇団四季ミュージカルの原点ともいえる作品です。僕ら技術スタッフも伝統の重みを感じながら取り組んでいます。ぜひ新潟の方々にも観てほしいし、この世界観を体験してほしいと思います」

新潟公演がある8月ぐらいまでに舞台監督になること

が目標だそう。「舞台監督の力はすごく大きい。技術面に関わるすべてをまとめ、感動を届ける舞台を作ることが目下の目標です」

<プロフィール>

劇団四季
舞台監督部(副舞台監督)

きくち りょう
菊地 涼

1993年北海道函館市生まれ。
専門学校札幌ビジュアルアーツ
卒業。2015年、劇団四季へ入
団。舞台スタッフとしてこれま
でに携わったのは『むかしむかし

ゾウがきた』(全国公演)、『ウェストサイド物語』(全国公演)、
『オペラ座の怪人』(新都市公演)、『ライオンキング』(福岡、名古屋公演)、『バケモノの子』(東京公演)、『人間になりたがった猫』(全国公演)、『ウィキッド』(東京公演)、『ジーザス・クライスト=スーパースター』(東京、京都公演)。オフの日はカレーの美味しいお店を訪ね歩いている。



公演情報

劇団四季ミュージカル

『ジーザス・クライスト=スーパースター』

[エルサレム・バージョン]

8/12(月・振休)17:30 上越文化会館 大ホール

8/13(火)18:30・8/14(水)13:30 新潟県民会館 大ホール

※詳しくはP7をご覧ください。

MORIYAMA KAIJI NINJA

Culture Niigata

2024.06-08
vol.119

【令和6年5月25日発行】発行／新潟県 編集・制作／(株)関東朝日広告社

デザイン／(株)アドテクレーションエム 印刷／西蒲中央印刷(株)



illustrated by Moriyama Kaiji

 文化庁 令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

森山開次 / 新版・NINJA 忍者

2024年7月14日(日) 13:15開場／14:00開演

長岡市立劇場 大ホール

全席指定(税込) 一般 5,000円 / U-25 2,000円

※3歳以下の入場はご遠慮ください。 ※車椅子席をご希望の方は長岡リリックホールへお問い合わせください。
※U-25は、25歳以下の皆様にもっと芸術文化に親しんでいただくための割引料金です。公演当日は年齢の確認できるものをお持ちください。

チケット一般発売/5月11日(土) 9:00～ ※発売初日の窓口販売はありません。

リリックm.c.優先予約/5月7日(火) 10:00～18:00

プレイガイド(電話・窓口) 9:00～18:00 休館日を除く

●長岡市立劇場(0258-33-2211) ●長岡リリックホール(0258-29-7715)

インターネット
予約はこちら▶



演出・振付・アート・ディレクション：森山開次

芸術監督：吉田 都

制作：新国立劇場

主催：新潟県／(公財)長岡市芸術文化振興財団

令和6年度にいがた芸術・文化育成プロジェクト実行委員会

共催：TeNY テレビ新潟

後援：長岡市教育委員会／(一社)新潟県商工会議所連合会／新潟県商工会連合会
長岡商工会議所

特別協賛：  JAバンク新潟県信連

 新潟県文化祭
Nipponia Niigata